

NIH、同一研究の3度目の再申請を認めない現行方針を維持（11月28日）

国立衛生研究所（National Institutes of Health : NIH）は11月28日、助成申請を2度却下された研究提案書の再申請を認めない方針に変更はないことを明確にした。

以前はNIHの助成申請を2度却下された提案書は、3度目の申請も認められていたが、NIHの予算が削減傾向にあることや、優秀な提案書は1度目の申請で採択されているといった諮問委員会の助言により、NIHは2009年初めから同一研究提案に3度目の申請機会を与える制度を段階的に廃止していった。

2011年には当該制度の復活を望む2,300人以上の研究者が署名した嘆願書が提出されたが、同嘆願書に対してNIH外部研究局（Office of Extramural Research）のサリー・ロッキー局長（Sally Rockey）は、NIHは方針を変更しないと返答していた。

しかし、2012年10月のネイチャー誌（Nature）のニュースブログに、「2度却下された研究提案書の再申請を認めるかどうかは、近日中に決定される」との内容の記事が掲載され、議論が再燃したことを受け、ロッキー氏はNIH外部研究局のブログで、①助成受給研究の大半が、最初の申請時に決定されていること、②現行システムへの変更によって、助成金受給までにかかる期間が93週から56週に短縮されたこと、③新たに助成を受給する研究者に不利が生じていないこと、④2度目の再申請を認めることによって、助成金受給までにかかる時間が長くなること、などの理由から方針を変更することはないことを明らかにした。

なお、同氏によるブログでの発表は、

<http://nexus.od.nih.gov/all/2012/11/28/the-a2-resubmission-policy-continues-a-closer-look-at-recent-data/?utm_source=rss&utm_medium=rss&utm_campaign=the-a2-resubmission-policy-continues-a-closer-look-at-recent-data>からダウンロード可能。

Science Insider, NIH Has No Plans to Bring Back Third Grant Submission

<http://news.sciencemag.org/scienceinsider/2012/11/nih-has-no-plans-to-bring-back-third-grant-submission.html>